

2025年1月27日

さいたま市
市長 清水 勇人 様
さいたま市教育委員会
教育長 竹居 秀子 様

立憲民主・無所属の会さいたま市議団
団 長 阪本 克



さいたま市立知的特別支援学校の新設に関する緊急要望書

立憲民主・無所属の会さいたま市議団では、会派基本方針『市民と共に明日を創る2023』に基づいて、「誰ひとり取り残さない」「すべての子どもに学びと成長の機会充実」の視点での政策実現に向けて取り組んでいます。

政策実現に向けた調査の一環として、私たちの会派としてこれまで埼玉県立の特別支援学校に通うさいたま市民やその保護者の皆さんとの意見交換や、県立特別支援学校とさいたま市立ひまわり特別支援学校の現地視察などを行ってきました。

調査を通じ、さいたま市民が通学する県立の知的特別支援学校は定員を超過する過密状態であり、また学校と自宅との距離が遠く通学に長時間を要するケースも多くあることを把握し、従前より特別支援教育について更なる充実を訴える要望を行ってきました。しかし当事者の方々からや現場からの課題解決を訴える声がさらに高まっている現状に鑑み、さいたま市として早急に抜本的な対策を行うべきと考え、以下の項目について緊急要望します。

記

< 要望項目 >

- 1、市立の知的特別支援学校を速やかに新設すること。
- 2、特別支援学級も含め、教職員の専門性を高め、特別支援教育のさらなる充実を図ること。
- 3、障害のある子どもの就学先決定について、本人・保護者の意見を可能な限り尊重できる環境を構築すること。

以上